京都精神保健福祉士協会

きょうと通信 No.78

2010 年 4 月発行

事務局：医療法人栄仁会　宇治おうばく病院内
〒611-0011　宇治市五ヶ庄三番割 32-1
TEL　0774-32-8399（直）
FAX　0774-32-8399（直）
e-mail　office@kyo-psw.org
HP　http://www.kyo-psw.org/

【2010 年度総会および記念講演案内】

日　　時：　2010年6月20日（日）
総　　会　10:00受付　10:30開始　12:30終了予定
（2009年度事業報告・2010年度事業計画・他）
記念講演　13:30受付　14:00開始　16:30終了予定

会　　場：　京都アスニー（京都市生涯学習総合センター）第8研修室
住所　京都市中京区丸太町七本松通西入ル北側
電話　075－802－3141
市バス　丸太町七本松・京都アスニー前下車
千本丸太町下車西へ400m

記念講演

テーマ：　“自分らしく生きる”を実現する
～私たちのまちを変えるソーシャルワーカー～

講　師：　岩上洋一氏（NPOじりつ　代表理事　精神保健福祉士）

岩上氏は 1990 年埼玉県に入職、精神保健総合センター、保健所の勤務を経て 2002 年に退職し、精神障害者地域生活支援センターふれんだむの所長となり「地域のソーシャルワーカー」としてご活躍してこられました。

当事者の自分らしく生きるという思いを実現するために、どのような活動を展開されてきたのか、障害者自立支援法への対し方や、地域移行支援事業へのとりくみなどなど、これまでの実践とそれを支えてきたソーシャルワーカーとしての思いを、ご自身が歩んでこられた道とともにたっぷりお話しいただきたいと思います。そして、お話しを聴きながらあらためて私たち自身の日々の実践を振り返る機会にしたいと思います。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

総会議案書および記念講演のご案内は 2 週間前までにお届けします。
記念講演は日本精神保健福祉士協会京都府支部との共催です。

【3月例会報告】

日　時：	2010年3月13日（土）14：00～17：00
会　場：	京都市職員会館「かもがわ」3階　大多目的室
テーマ：	仲間で行うスーパービジョン
講　師：	植田　寿之　氏
（梅花女子大学准教授、社団法人日本社会福祉士会理事、奈良県社会福祉士会会長等を歴任、現在は講演、執筆等フリーで活動中）	
参加者：	16名　（会員　14名、非会員　2名）

2009年度最後の例会では、2008年8月例会「スーパービジョンの基礎知識」にお迎えした植田寿之氏に、再び講師をお願いしました。前半は、スーパービジョンの機能や意義についての講義、後半は三つのグループに分かれ、事例記入シートを使いながらピアスーパービジョンを体験しました。

スーパービジョンとは、「ソーシャルワークを行う施設や機関において、スーパーバイザーによって行われる専門職としてのソーシャルワーカーを養成する過程」であり、支持・教育・管理の三つの機能を持ちます。この中でも支持的機能がすべての土台で、ソーシャルワーカーのバーンアウト防止や自己覚知の促進、自己実現の支えとなります。

一人が提供する事例をグループ全員で丁寧に聴き、エコマップで表現したり、その事例の中でよいと思える点を挙げていったりという作業をしました。日頃は目の前の支援業務に追われ、自分の実践やそれに伴う困難・痛みを客観的に振り返る機会を持てないことが多いのですが、あっという間の3時間の中で、それぞれが「援助者である私も、受け止めてもらえている」という感覚を得ることができました。

明日からの業務の中で少しでも自分なりに活用してみたいと思える、そんな学びを得た例会になりました。

【アンケートに寄せられた参加者の感想から】

＊具体的に提供者が悩んでいることについて、深く聞くことができて、これから抱くであろう悩みや葛藤をイメージできてよかったです。また、たくさんの先輩の話を聴く姿勢を学べたことも、とても勉強になり嬉しかったです。

＊スーパービジョンを実施する中で、悩んでいる人自身が解決にむけてのヒントや気づきを得ていく過程を見て勇気づけられました。助言やアドバイスだけでなく、その方自身で方向性を見出していけるようなサポートが今後できればいいなと思いました。

（研修部　小野紀代子）

【リレー職場紹介】

NPO法人 SALUT　共同作業所サリュ
津田みづき

私は、上京区にある共同作業所サリュで勤務をしています。

サリュは、心の病気、対人関係が苦手、引きこもり、男性が苦手など、さまざまな悩みを抱えている女性のための作業所です。スタッフもメンバーも全員女性で、主な作業は、女性ならではのかわいらしい自主製品の製作や内職をしています。ミシン・ビーズ・編み物等、それぞれの班に分かれ技術を磨いています。その他、茶里遊庵（さりゅあん）という、地域の方たちに向けた手芸教室や映画会、60 歳以上のシニア女性を対象としたパソコン教室を、月に1,2回行っています。サリュは町家を借りているため、京都らしいほっこりした雰囲気を味わっていただけます。

先ほども述べましたが、サリュの特色といえば、なんといっても“女性のみ”という

ところにあります。女性だけだからこそできることや、女性だけだからこそ起こってくる問題など、独特の利点や課題等に驚き、気づきのある日々を過ごしております。

私は今年で2年目になる新米精神保健福祉士なのですが、この1年は本当に新しいことだらけで、あっという間に過ぎていきました。“精神保健福祉士として”私がどのような役割を担っていかなくてはならないのか、本来ならば日々考え実践していかなければならないのですが、それがあまりできなかった事を、年度末になってやっと気づき大反省している次第です…。

特にサリュでは、現在3名の職員のうち私以外の2名は臨床心理士です。その中で、心理士ではなく、精神保健福祉士という役割を明確に捉え、実践していくことが私の課題です。本当に日々勉強で、正直なところ実際に自分が精神保健福祉士としての役割を担って働けているかと問われると、おそらくできていません。しかし、弱音ばかり吐いてはいられませんので頑張ります…。

サリュでの仕事を通して、考え不足の中で私が唯一意識して考えていることは、常にメンバーさんと同じ位置に立つということです。メンバーさんからみたら、新米ということで、どうしても子どもや妹分という位置付けになってしまうのですが、だからこそ、同じ位置から物事を一緒に考えやすいのかもしれません。本当にメンバーさんには色々成長させてもらっています。まだまだ勉強不足経験不足の私ですが、サリュの中でメンバーさんと共に自分らしくボチボチと成長していければと思います。

【2009年度第7回役員会概要報告】

日時）2010年3月20日（土）13:30～19:00　場所）まるいクリニック　会議室
出席）大塚・岡島・小野・亀海・木下・熊取谷・下村・知名・西村・松田・物・吉田・渡邊
欠席）上田・梅崎・斉藤・佐藤・前田
書記）日置（事務局委員）

■前回役員会（2月13日）以降、対外関係ほか

○第3回京都府医療観察法制度運営連絡協議会（主催：京都保護観察所）
日時）3月1日（月）15:00～17:00　　場所）京都保護観察所　　出席）西村
今年度の運営状況についての報告等、資料は医療観察法学習会にも一部わたす

○障害者権利条約の批准と完全実施をめざす　第7回実行委員会（学習会）
日時）3月6日（土）15:00～17:00(学習会)　17:00～17:20(ミニ実行委員会)
場所）京都社会福祉会館　1階第1会議室　　出席）亀海・白濱さん・物
内容）報告：「障害者差別禁止条例」制定への要望書を京都府・京都市へ3月12日提出の件
会費納入状況について（当協会も納入）
学習会：「我が国の障害保健福祉施策を巡る動きについて～障害者権利条約と障がい者制度改革推進会議を中心にして」
講師）DPI日本会議　崔　栄繁（さい　たかのり）氏
次回実行委員会は5月下旬頃、「ワークショップ」検討中。差別の実際を条約に照らして整理、現場での実態や個人の体験を共有し条例づくりへとつないでいく。また、2団体ずつ自己紹介をし、個々の障害の特徴、団体について理解を深めていくことを検討中

○一般社団京都精神保健福祉協会　総会
日時）3 月 25 日（木）　　場所）ハートピア京都　　西村出席予定
○精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて（案）に係る要望書提出について
日本協会より提出にあたり全国の地区協会代表との連名の依頼があり、三役協議＋役員 ML にて確認し承諾（3 月 16 日）、日本協会より厚労省へ提出（3 月 18 日）した。別途地区協会単独での申し入れについても依頼あり　→検討事項へ
○京･福祉の研修情報ネットに当協会の情報掲載⇔当協会のＨＰにも研修情報ネットリンク済
○きょうと介護・福祉ジョブネット　人材定着ワーキンググループ
日時）3 月 18 日（木）13:30～15:00　　場所）ハートピア京都　　出席）亀海
人材定着モデル企画について来年度、具体的な企画を行っていくとの報告

■各部から
□研修部（小野・熊取谷・亀海）
○3 月例会実施報告
○2009 年度例会実施状況と参加者減少傾向に関する報告
○初任者研修について
委員会　　日時）2 月 17 日（水）　　場所）ジョイント・ほっと
振り返りの内容と今後基幹研修Ⅰは2年に1度受託していきたいとの報告がされた
□通信情報部（下村・松田）
○通信　77 号の原稿締め切りが 1 週間延長されたが、今後原稿締切りの徹底を図っていくことが検討され、78 号のスケジュールについて確認された。
○HP・情報の更新について 1 人の委員のみができる作業であること、前担当者からの引継ぎがなされていないことなどが確認され、作業・役割の見直しが話し合われた。
・リニューアルにはより専門的な知識が必要であり、部では対応しきれない状況との報告がされ、業者などへの依頼について検討していくこととなった。
□権利擁護委員会（物）
○委員会　2 月 23 日（火）　例会の振り返りなど
○リーガルケース検討会　2 月 17 日（水）　オブザーバー参加（山田・斉藤）
○新委員参加　第二北山病院　森田倫子さん
□障害者自立支援法委員会（知名）
○障害者総合福祉法への提案書的文案を委員内にて取りまとめた。今後関係 5 団体と調整し、4 月を目途に提出したいと報告された。
○新委員参加　亀岡市役所　入江哲弘さん
□実習検討委員会（物）　特になし
□倫理について考える委員会（木下）
○委員会　3 月 15 日（月）
2009 年度の振り返り、2010 年度事業計画案の作成、新メンバー確保の検討など
○冊子作成中
○新委員参加　小川地域包括支援センター　小澤朋子さん
□心神喪失者等医療観察法学習会（渡辺）
○委員会　2 月 25 日（木）・3 月 18 日（木）
例会および 2009 年度の振り返り、2010 年度の活動について話しあい、総会議案書送付時に学習会の活動紹介を同封すべく、まとめていくこととした。

□京都府支部担当（西村）
○代議員会
日時）3 月 7 日（日）　　場所）国際ファッションセンター（東京墨田区）
出席）上田
○現代議員である上田さんの任期終了につき次期新代議員を選出予定と報告された。
□協会設立 10 周年記念誌編集委員会（松田）
○委員会　3 月 11 日（木）
○委員新参加　松田真生子さん
創成期にかかわった非会員へのインタビューを行ったこと、創成期に関った会員と若手による座談会方式のインタビューを行う予定と報告あり、編集委員会の役割としては全体の構成を企画、編集していくことである旨確認した。
□事務局（大塚）
○入退会審査　退会承認 4 名　2010 年 3 月 20 日現在　会員数　328 名
○入会案内・申込書・封筒（大・小）を年度内に発注する予定
○会費未納者　2 年滞納 11 名、年度内に納入がないと退会となるため再度呼びかけを行う。
○会計決算準備作業：3 月 20 日（土）10:00　高木神経科医院
担当：岡島・西村・物

■倫理委員会開催予定について（西村）
日時）3 月 31 日（水）18:30～20:00（亀海さん都合により欠席予定）
場所）ハートピア京都　第 2 会議室
議題）再入会審査基準について・再入会審査の結果報告について

■検討事項
○再入会審査基準について（物）
「懲戒処分規則第 10 条に基づく再入会審議および採決は、委任状出席、書面表決を用い、全役員参加のもとに実施し、決定は役員の過半数とする」との三役からの提案が承認され、倫理委員会で相談の後、正式決定とすることとなった。
○「精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて(案)にかかる要望書の提出について」（西村）
(社)日本精神保健福祉士協会より呼びかけのあった実習指導者資格要件に関して、社会福祉士とは別の国家資格であることから実習指導者の資格要件について社会福祉士を一部認めることは整合性がないとの結論に至り、要望書を提出する方針となった。
○会員からの調査協力依頼について
誓約書(個人情報保護に関する事項・研究結果の報告)をかわした上で協力することとした。
○役員辞任について審議
佐藤純さんより辞任届（2 月 14 日付）が会長のもとに送付され審議し、3 月 20 日付で辞任を承認した。通信 77 号（3 月 26 日発行予定）にて、報告すると共に役員選出規則に基づき補充（実習検討委員会担当）の募集を掲載する。

■総会および記念講演会について
○記念講演会について
テーマ）検討し、最終調整は講師と担当者（西村）で行うこととした。

日時）2010 年 6 月 20 日（日）午後
会場）「京都アスニー」（丸太町通七本松通西入北側）第 8 研修室

○総会までのタイムスケジュール、議案書の作成、委員会活動の開始を 4 月にすることなどを確認した。総会までの期間や総会の場を活用して協会の事業紹介や会員の参加を募る機会としてはどうかとの三役からの提案を実施することとした（意見箱設置・議案書送付時に資料同封）。

■各部・委員会担当役員より 1 年間の振り返り、2009 年度事業報告と 2010 年度事業について方向性の提案があった。

■内規、規約などの見直しを三役で行い、次回役員会で検討する。

次回三役会　　4 月 9 日（金）19:00～　　高木神経科医院会議室
次回役員会　　4 月 17 日（土）13:30~17:30　まるいクリニック会議室

【役員会からのお知らせ】

「精神保健福祉士養成課程における教育内容の見直し（案)」に対する
要望書の提出ついて

2010 年 3 月「精神保健福祉士の養成のあり方等に関する検討会」が開催され、精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直し(案)が示されました。その中で「精神保健福祉援助実習」について「地域の障害福祉サービス事業を行う施設等における相談援助については社会福祉士による指導も可能とすること」とされていたため、（社）日本精神保健福祉士協会では反対の意見表明と要望書の提出を決め、その呼びかけに応じて当協会でも役員会で検討し、厚労省に対し要望書を提出しました。（別紙資料参照）
その後 4 月 5 日付けで厚生労働省からホームページ上で公表された「見直し」の中では、要望事項に関して、社会福祉士による実習指導の表記が削除され「将来的に上記資格要件を満たす精神保健福祉士の実習指導者に加えて、ソーシャルワーカーとして共通する知識および技術の体得を目的とする実習の指導者について、必要な検討を図ることとする」となりました。

今回の見直しの中では、より実践力の高い精神保健福祉士を養成する観点から実習・演習に関するいくつかの変更点があり、実習指導者を担う私たち現任精神保健福祉士にとって関係の深いものです。今後ともこれらの動きについては注視していただくとともに、後進育成に責任をもってあたることができるよう当協会としても取り組みをすすめていきたいと思います。

「教育内容の見直し」はこちらです！⇒
http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/s0331-21.html

【事務局からのお知らせ】

会員の動向

〔会員数〕平成 22 年 4 月 12 日　現在 325 名

［入会］

廣部　出　さん　（所属）株式会社　地域計画建築研究所　第 2 計画部
〒600-8007　京都市下京区四条通高倉西入ル立売西町 82
Tel：075-221-5132　Fax：075-256-1764

［退会］

大井　梓さん
清水　岳彦さん　（所属）京都府南丹保健所
尾藤　寿栄子さん（所属）京都ふれあい工房
松浦　暁子さん　（所属）医療法人髙木神経科医院
村上　多恵さん　（所属）財団法人長岡記念財団　長岡病院　医療社会事業部
山本　留美さん　（所属）財団法人長岡記念財団　長岡病院　デイケアセンター

［所属変更］

安藤　由起江さん（新所属）東九条地域包括支援センター
〒601-8005　京都市南区東九条西岩本町 1-1
Tel：075-662-3009　fax：075-692-4930
梅﨑　明日香さん（新所属）財団法人療道協会　西山病院
（旧所属）医療法人博友会　まるいクリニック
清水　かもめさん（新所属）社会福祉法人宇治病院
〒611-0011　宇治市五ヶ庄芝ノ東 54-2
Tel：0774-32-6000　fax：0774-33-2648
中野　友香さん　（新所属）社会福祉法人京都身体障害者福祉センター
京都市東部障害者地域生活支援センター　「らくとう」
（旧姓：仲宗根）　（旧所属）社会福祉法人京都身体障害者福祉センター
京都市中部障害者地域生活支援センター　「らくなん」
中村　有里さん　（新所属）地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪府立精神医療センター
（旧所属）北山通ソウクリニック
松田　真生子さん（新所属）栄仁会けあほうむ　ぴあ（相談支援事業所おうばく）
（旧所属）栄仁会宇治おうばく病院　地域連携室
松田　美江さん　（新所属）京都ノートルダム女子大学
人間文化学部生活福祉文化学科
（旧所属）社団法人京都保健会　春日診療所

事務局からのお願い

2010 年度総会に向け、ご案内と議案書送付の準備をしております。お届けいただいている内容に変更事項がある方、並びに退会をご希望の方は事務局まで変更届等を取り急ぎご郵送ください。尚、変更届および退会願の様式は、会員名簿の末尾に付いておりますのでご活用くださいますようお願い申し上げます。

ほっと一息

この原稿を書いている今日(3 月 19 日)、京都の桜が開花しました～！私事ですが、この春大学院修士課程を修了し、例年よりも春の訪れを強く感じております。

そんな中、「春＝桜」気分を盛り上げてくれる商品に出会いました。それは MINI meets SAKURA という車です。真っ黒なボディにピンクのお耳、細部にちりばめられている桜のマーク。その可愛さと価格設定(なんと何百万！) のツンデレ感が絶妙なバランスです。あまりにも可愛かったので、この車の PR イベントに参加してきました！その内容はピンクのポンポンを持ったチアリーダーのお姉さん達が MINI から現れ、とにかく応援しまくってくれるというものでした。生で見る MINI はとにかく可愛かったです！皆さんはどのような車がお好きですか？飲み会の席などでこのようなお話もしてみたいものですね。





NPO 法人プラッツ　共同作業所「ヒュッテ」嶌田裕子

【編集後記】

もうすぐ GW ですね。素敵なバケーションをお楽しみください。(嶌田裕子)

もぅ初夏です。日々まわりを見渡す余裕がないですが、気持ちの良い季節･･･ぽかぽか陽射しや、爽やかな風を受けながら、ゆっくり過ごせる時間が欲しいものですね。(松井玲子)

2010年3月23日

厚生労働省　社会・援護局
障害保健福祉部長　木　倉　敬　之　様

京都精神保健福祉士協会
会長　西　村

精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて（案）にかかる要望

平素より精神障害者をはじめとした障害者施策の発展充実にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、本協会の活動に多大なご理解ご協力をいただいておりますこともあわせてお礼申し上げます。

京都精神保健福祉士協会は、京都府内の精神保健福祉士および精神保健福祉分野におけるソーシャルワーカー等の専門職能団体として、会員の資質向上を図り、精神保健福祉の発展に努め、精神障害者の社会的復権と福祉のための専門的・社会的活動を進めることを目的に事業を行っております。また社団法人日本精神保健福祉士協会とは、協力関係にあり、共に精神保健福祉に寄与していきたいと考えております。

さて、「精神保健福祉士の養成のあり方等に関する検討会」が本年3月2日の第8回をもって終了したところですが、第8回検討会において「養成課程における教育内容等の見直しについて（案）」が示され、実践力の高い精神保健福祉士を養成する観点から、実習・演習に関する養成内容についても充実強化を図ることとしたことは歓迎すべきことと受け止めております。

しかしながら、実習指導者の要件については、一部に容認しがたい事項が含まれていることから、下記の点につきまして要望をいたしますので、何卒ご高配を賜りたくお願い申しあげます。

記

【要望事項】

「実習指導者にかかる基準の見直し」において、実習指導者の資格として「地域の障害福祉サービス事業を行う施設等における、障害者を対象とした相談援助の実習指導については、社会福祉士の実習指導者による指導も可能とすること」とされております。

この項目を除外してください。

【要望事項の趣旨および理由】

1．精神保健福祉士資格の養成課程において。特に専門的な知識及び技術を実践的に習得すべく設定されている「精神保健福祉援助実習」の指導を、他の国家資格を有するものから受けることができるとすることに関しては、その整合性を見出すことができません。

2．実習の充実強化に関連して、地域の障害福祉サービス事業を行う施設等と精神科病院等の医療機関の両方で必ずおこなうことが精神保健福祉士の専門性の確保の観点から不可欠であるとされ、実習時間も拡充が図られております。このことに関連して拡充に伴う実習先や実習指導者の確保に対する懸念が実習指導者の資格要件の拡大につながった一因と聞きますが、実習先および実習指導者の確保に関しては十分に可能であると考えます。

以上

【問い合わせ】
京都精神保健福祉士協会　事務局（大塚）
〒６１１－００１１
宇治市五ケ荘三番割３２－１
医療法人栄仁会　宇治おうばく病院
TEL&Fax：０７７４－３２－８３９９
E-mail ： office@kyo-psw.org